



## NPO PTPL “ともいき” 便り No.112

平成 28 年 (2016 年) 12 月 7 日発行

### ■大雪 (たいせつ) 12 月 7 日から 12 月 20 日までの節気

「大雪」の節気です。寒さが増し、冬将軍が冷たい風をお供に引き連れてやってきます。日本海側では大雪が降り、まさに大雪のころ。木々の葉が木枯らしに飛ばされて舞い落ち、本格的な冬の到来です。

「俳句で遊ぼう」。

今回は蕪村の句から、次のようなものを選んでみました。

#### ●しぐるるや 鼠のわたる 琴の上

寒い冬の雨が降っています。ある日、お琴を弾いていた手を休めて、ひと息いれていたのでしょうか。すると、どこからか一匹の鼠 (ねずみ) が、ちょろちょろと現われて、お琴の上を歩いていったというのです。

なんとも不思議で、おもしろい情景でしょう。作者は、その不思議な出来ごとを、じっと見ていたのです。どんな思いで眺めていたことか。江戸時代の日常的に見られたシーンだったのですね。

いまでは、日常生活のなかで、鼠を見かけることは無くなったと思います。科学の進歩によるものでしょうか。でも、少しつまらなくなってしまうようにも感じられますね。

#### ●炭うりに 鏡見せたる 女かな

女のひとが座敷でお化粧しています。鏡をかざして頬 (ほほ) を白粉 (おしろい) でたたいたり、唇 (くちびる) に紅 (べに) をさしたり、美しくなるのに余念 (よねん) がない。すると、家の外から炭売りの声が聞こえてきます。美女ぶりをあの炭売り商人に見せてやりたいような気になり・・・・・・、ふっとため息をつくのでした。

と、蕪村はメモしました、とき。

●寒月や門（かど）なき寺の 天高し

澄み切った寒空に月がのぼり、空を照らしています。雲は無いのでしょうか。それゆえ、寒い空と月は、身がひきしまるような寒さを覚えます。

お寺のある町を作者はゆっくり歩いていく。すると寒気のなかに、廃寺（はいじ）でしょうか。廃（すた）れた古い古いお寺です。見上げると、天が高く高く、底なしの空間に見えてくる。引き込まれそうな、深い深い空です。蕪村は、どのような思いで、寒々（さむざむ）とした冬の空の下を歩いて行ったのか。

そのようなことを思い描いて、この一句を繰り返し読むと、作者の孤独感が、読者の胸に迫るようですね。

●冬ごもり 仏（ほとけ）にうとき ころかな

家に引きこもっています。冬です。できれば外出はしたくない。私たち現代人にも共通する気持ちでしょう。

そんな冬ごもりの日、作者は仏様の慈愛を思って、きっとお念仏を唱えていたのでしょうか。しかし、どうも一心不乱（一所懸命）になれません。ひとすじの思いになることの難しさ。現代の複雑な I T 社会に生きる私たちにとって、身につまされるような一句ですね。

朝倉 勇 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事)

■ともいき・ともうみ・ともさち、そして和 雑感彼是

日本の代表的祭りを集めた「山・鉦・屋台行事」の国連無形文化遺産登録が決まり、18 府県 33 件の祭りで構成されています。

いずれも、地域社会の安泰や災厄防除を願って執り行われる祭礼行事であり、その主役となる「山・鉦・屋台」は、各地域の文化の粋を凝らした華やかな飾りつけを特徴としています。

「山・鉦・屋台」は、木工や金工、漆、染織といった伝統的な工芸技術により何世紀にも渡って維持されてきました。同時にその祭礼で披露される芸能や口承に向け、地域の人々は年間を通じて準備や練習に取り組んでいます。国連科

学教育文化機関は、このように「山・鉾・屋台」が各地域で世代を超えた多くの人々の対話と交流を促進し、コミュニティーを結びつける重要な役割を果たしていることなどを評価しました。

18 府県 33 件の祭りの地元では、観光の目玉として地域経済振興発展に期待しています。そして地域の文化を見直し、地域に新たな活力を与えるきっかけにしようとしています。

しかし、問題点も多いとしています。祭りの担い手不足と高額な用具修理費、そして修理を担う技術者の確保です。……。

さて。



勝田 祥三 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事長)

■事務局だより

- 11月下旬は、東京も54年ぶりの降雪を記録し、厳しく寒い日々が続きましたが、12月に入ると11月下旬の寒さが嘘のように小春日和の日が続きます。まるで、冬から秋に後戻りしたような陽気です。

しかし、いよいよ強力な寒気団が南下し、本格的な厳しい冬が到来します。今年もあと1か月足らず、あつという間の一年でしたが、皆さまにとってはどんな一年でしたでしょうか。

- 「ともいき便り」のバックナンバーのお知らせ

現在、「ともいき便り」のバックナンバーを

「ともいき暦」：<http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/2016/>

「NPO PTPL 公式ホームページ」：<http://www.plantatree.gr.jp/>

で、ご覧いただけます。是非、ご覧ください。

- NPO PTPL が展開している3つのフェイスブックをぜひ、ご覧ください。そして、「いいね」ボタンを押してください。また、文章に対するコメントもご遠慮なくお書き下さい。

「ともいき ぐらし」：<https://www.facebook.com/tomoikigurashi>

「おらが富士 計画 ふるさと富士山」：<https://www.facebook.com/oragafuji/>

「不思議・驚き・魅力のジャパネスク」

<https://www.facebook.com/japanesque.tokyo/>

- 会員募集のご案内

NPO活動を推進していくためには、多くの皆さま方のご支援・ご協力が不可欠です。

NPO PTPL では、常時、個人会員と法人会員を募集しています。この便りをお読みの方で、ご本人またはお知り合いの方々にご案内いただければ幸いです。詳しくは下記まで、メールまたはお電話・FAXにてお尋ねください。

NPO PLANT A TREE PALNT LOVE 事務局

〒105-0001

東京都港区虎ノ門3-3-3 虎の門南ビルスタンダード会議室虎ノ門南店4階—A

電話：03-6459-0264 FAX；03-6459-0284

Email：info@ptpl.or.jp